

地震調査研究推進本部地震調査委員会
第 279 回長期評価部会・第 100 回海溝型分科会（第二期）合同会
議事要旨（案）

1. 日 時 令和 7 年 7 月 7 日（月）10 時 00 分 ～ 12 時 40 分

2. 場 所 15F 特別会議室及びウェブ会議のハイブリッド形式による開催

3. 議 題 （1）海溝型地震の長期評価について
（2）
（3）その他

4. 配付資料

（本資料）

長 279 海Ⅱ100(1) 第 278 回長期評価部会・第 99 回海溝型分科会（第二期）合同
会議事要旨（案）

長 279 海Ⅱ100(2) 南海トラフの地震活動の長期評価（第二版 一部改訂）（案）

（参考資料）

参考資料 1-1 メーリングリスト[chouki]における議論

参考資料 1-2 メーリングリスト[kaikou2]における議論

参考資料 2-1

参考資料 2-2 長期確率評価手法検討分科会（第二期）の審議状況

参考資料 2-3

参考資料 2-4

参考資料 3-1 南海トラフの地震活動の長期評価（第二版 一部改訂）（案）
（第二版との差分）

参考資料 3-2 南海トラフの地震活動の長期評価（第二版 一部改訂）（案）
主文のみ（前回長期評価部会提出版との差分）

参考資料 3-3 南海トラフの地震活動の長期評価（第二版 一部改訂）（案）
に対する意見と回答案

参考資料 3-4 広報検討部会の審議状況

参考資料 3-5 長期的な地震発生確率の評価手法について（追補）（案）

参考資料 3-6

参考資料 4-1

参考資料 4-2

参考資料 4-3

参考資料 4-4

参考資料 5 全国地震動予測地図広報資料（案）

参考資料 6-1

参考資料 6-2

5. 出席者

(長期評価部会)

部会長	佐竹 健治	国立大学法人東京大学名誉教授
委員	飯沼 卓史	国立研究開発法人海洋研究開発機構 海域地震火山部門地震津波予測研究開発センター センター長代理
	伊藤 弘志	海上保安庁海洋情報部技術・国際課地震調査官
	岡村 行信	国立研究開発法人産業技術総合研究所 地質調査総合センター活断層・火山研究部門名誉リサーチャー
	奥村 晃史	国立大学法人広島大学名誉教授
	加納 靖之	国立大学法人東京大学地震研究所准教授
	汐見 勝彦	国立研究開発法人防災科学技術研究所 巨大地変災害研究領域地震津波発生基礎研究部門長
	宍倉 正展	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター 活断層・火山研究部門 総括研究主幹
	堤 浩之	同志社大学理工学部環境システム学科教授
	西村 卓也	国立大学法人京都大学防災研究所教授
	藤原 広行	国立研究開発法人防災科学技術研究所研究主監 研究共創推進本部先進防災技術連携研究センター長兼務
	宮澤 理稔	国立大学法人京都大学防災研究所教授
	山崎 晴雄	首都大学東京（現 東京都立大学）名誉教授
	矢来 博司	国土地理院地理地殻活動研究センター長

(海溝型分科会（第二期）)

主査	西村 卓也*	国立大学法人京都大学防災研究所教授
委員	石川 直史	海上保安大学校教授
	汐見 勝彦*	国立研究開発法人防災科学技術研究所 巨大地変災害研究領域地震津波発生基礎研究部門長
	宍倉 正展*	国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター 活断層・火山研究部門 総括研究主幹
	谷岡勇市郎	国立大学法人北海道大学 名誉教授
	中尾 茂	国立大学法人鹿児島大学学術研究院理工学域理学系教授
	日野 亮太	国立大学法人東北大学大学院理学研究科教授
	藤江 剛	国立研究開発法人海洋研究開発機構 海域地震火山部門地震発生帯研究センター センター長
	宗包 浩志	国土地理院地理地殻活動研究センター地殻変動研究室長
*長期評価部会兼任の委員		

委員長 平田 直 国立大学法人東京大学名誉教授

事務局 上野 寛 文部科学省研究開発局地震火山防災研究課地震調査管理官

高木	悠	文部科学省研究開発局地震火山防災研究課地震火山室調査官
清水	淳平	気象庁地震火山部地震火山技術・調査課調査官
岡	岳宏	気象庁地震火山部管理課地震調査連絡係長
仲井	博之	国土地理院測地観測センター地震調査官
塩谷	俊治	国土地理院測地観測センター地殻監視課長補佐

6. 議 事

- (1) 第 278 回長期評価部会・第 99 回海溝型分科会（第二期）合同会議事要旨（案）を承認した。
 - (2) 南海トラフの地震活動の長期評価（第二版 一部改訂）（案）について、事務局から説明があり、議論した。
 - (3) 長期的な地震発生確率の評価手法について（追補）（案）について、事務局から説明があり、議論した。
 - (4) 南海トラフの地震活動の長期評価（第二版）の一部改訂に関連して、広報検討部会の審議状況及び全国地震動予測地図 2025 年版の計算条件について、事務局から説明があり、議論した。
- （以下、長期評価部会のみに関連する議事）
- (5) 近畿地域の活断層の長期評価について、事務局から説明があり、議論した。
 - (6) 全国地震動予測地図の広報資料（案）について、事務局から説明があり、議論した。